## 特別職の給与改定等に伴う関係条例の一部改正について

#### 1 改正条例

- (1) 世田谷区長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例
- (2) 世田谷区監査委員の給与等に関する条例の一部を改正する条例
- (3) 世田谷区教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例
- (4) 世田谷区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

#### 2 改正理由

区長、副区長、常勤の監査委員及び教育長の給料月額、期末手当の支給月数、並びに区議会議員の報酬月額、期末手当の支給月数を改定する必要があるため。

## 3 改正内容

(1)給料月額及び報酬月額を3.30%相当分引上げる。

	現行月額(円)	改定月額(円)	引上額(円)
区長	1, 061, 600	1, 096, 600	35, 000
副区長	817, 100	844, 000	26, 900
教育長	771, 600	797, 000	25, 400
常勤代表監査委員	667, 300	689, 300	22, 000
常勤監査委員	647, 200	668, 500	21, 300
議長	937, 000	967, 900	30, 900
副議長	793, 300	819, 400	26, 100
委員長	670, 800	692, 900	22, 100
副委員長	638, 500	659, 500	21, 000
議員	621, 400	641, 900	20, 500

(2) 期末手当の支給月数を0.05月引上げ、年間支給月数4.15月とする。 なお、令和7年度は12月期に0.05月引上げ、令和8年度以降は6月期及び12 月期にそれぞれ0.025月引上げる。

		令和7年度	令和84	年度以降	
期末手当	現行月数	改定月数	改定後月数	改定月数	改定後月数
6月期	2.05		2.05	+0.025	2.075
12月期	2.05	+0.05	2. 10	+0.025	2.075
計	4. 10	+0.05	4. 15	+0.05	4. 15

### 4 施行予定日

- (1) 給料月額・報酬月額及び令和7年度の期末手当:公布の日
- (2) 令和8年度以降の期末手当:令和8年4月1日

第1条による改正案(公布の日施行)		旧					
第4条 (省略)		第4条 (省略)					
2			2 (2	省略)			
3	期末手当の額は、次に掲げる	る額の合計額に <u>、6月に支給する場合において</u> は	3 期	末手当の額に	は、次に掲げる額	「の合計額に <u>100分の205</u> を乗じて得た額とする。	
]	00分の205、12月に支給する場	<u>場合においては100分の210</u> を乗じて得た額とす					
	<b>5</b> .						
	1) ~ (3) (省略)		(1) ~ (3) (省略)				
	to take a fee to the form		D.I. d.a. foto	. / foto - for t			
別	長第1(第2条関係)		別表第	1 (第2条			
	職名	給料月額			<b>找</b> 名	給料月額	
	区長	1,096,600円		区長		1,061,600円	
	副区長	844,000円		副区長		817, 100円	
					•	,	
	第2	2条による改正案	第1条による改正後の条例案				
第	第4条 (省略)			(省略)			
2	2 (省略)			2 (省略)			
3	期末手当の額は、次に掲げる	ら額の合計額に <u>100分の207.5</u> を乗じて得た額とす					
	る。			100分の205、12月に支給する場合においては100分の210を乗じて得た額とする。			
(1	) ~ (3) (省略)		(1)	$\sim (3)$	(省略)		
		on the local latter . II )					
附則(令和年月日条例第一号)							
1	1 この条例中第1条及び次項の規定は公布の日から、第2条の規定は令和8年						
9	4月1日から施行する。 2 第1条の規定(別表第1の改正規定に限る。以下この項において同じ。)に						
	2 第1条の規定(別表第1の改正規定に限る。以下この頃において同し。)による改正後の世田谷区長等の給料等に関する条例(以下「改正後の条例」とい						
	う。)の規定は、令和7年4月1日から適用する。この場合において、第1条						
	の規定による改正前の世田谷区長等の給料等に関する条例の規定に基づいて						
	支給された給与は、改正後の条例の規定による給与の内払とみなす。						
_	5/11 C 1 0 7 C/1日 7 1 G ( 写く正 区 0 )	1461 - 1987 C 1 - 00 00 WH 1 1 12 1 1 1 1 1 1 C 1 7 00 7 0	1				

第1条による改正案(公布の日施行)	旧
第2条 識見を有する者のうちから選任された監査委員で常勤のもの(以下「常勤の監査委員」という。)の給料の額は、次のとおりとする。 (1)代表監査委員 月額 <u>689,300円</u> (2)その他の監査委員 月額 <u>668,500円</u>	第2条 識見を有する者のうちから選任された監査委員で常勤のもの(以下「常勤の監査委員」という。)の給料の額は、次のとおりとする。 (1)代表監査委員 月額 <u>667,300円</u> (2)その他の監査委員 月額 <u>647,200円</u>
第 5 条 (省略) 2 (省略) 3 期末手当の額は、次に掲げる額の合計額に <u>6月に支給する場合においては</u> 100分の205、12月に支給する場合においては100分の210を乗じて得た額とする。 (1)~(3)(省略) 4 (省略)	第5条 (省略) 2 (省略) 3 期末手当の額は、次に掲げる額の合計額に <u>100分の205</u> を乗じて得た額とする。 (1)~(3) (省略) 4 (省略)
第2条による改正案	第1条による改正後の条例案
第5条 (省略) 2 (省略) 3 期末手当の額は、次に掲げる額の合計額に100分の207.5を乗じて得た額とする。 (1)~(3)(省略) 4 (省略)	第5条 (省略) 2 (省略) 3 期末手当の額は、次に掲げる額の合計額に、6月に支給する場合においては 100分の205、12月に支給する場合においては100分の210を乗じて得た額とする。 (1)~(3)(省略) 4 (省略)
附 則(令和 年 月 日条例第 号) 1 この条例中第1条及び次項の規定は公布の日から、第2条の規定は令和8年 4月1日から施行する。 2 第1条の規定(第2条第1項の改正規定に限る。以下同じ。)による改正後 の世田谷区監査委員の給与等に関する条例(以下「改正後の条例」という。) の規定は、令和7年4月1日から適用する。この場合において、第1条の規定 による改正前の世田谷区監査委員の給与等に関する条例の規定に基づいて支 給された給与は、改正後の条例の規定による給与の内払とみなす。	

# 世田谷区教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例 新旧対照表

第1条による改正案(公布の日施行)	IH
第2条 教育長の給料の額は、月額 <u>797,000円</u> とする。	第2条 教育長の給料の額は、月額 <u>771,600円</u> とする。
第 4 条 (省略) 2 (省略)	第 4 条 (省略) 2 (省略)
3 期末手当の額は、次に掲げる額の合計額に、6月に支給する場合においては	3 期末手当の額は、次に掲げる額の合計額に、 <u>100分の205</u> を乗じて得た額と
<u>100分の205、12月に支給する場合においては100分の210</u> を乗じて得た額とする。 (1) ~ (3) (省略)	する。 (1)~(3)(省略)
第2条による改正案	第1条による改正後の条例案
第4条 (省略) 2 (省略) 3 期末手当の額は、次に掲げる額の合計額に <u>100分の207.5</u> を乗じて得た額とする。	第4条 (省略) 2 (省略) 3 期末手当の額は、次に掲げる額の合計額に <u>6月に支給する場合においては100分の205、12月に支給する場合においては100分の210</u> を乗じて得た額とする。
(1) ~ (3) (省略) 附 則 (令和 年 月 日条例第 号)	(1)~(3)(省略)
1 この条例中第1条及び次項の規定は公布の日から、第2条の規定は令和8 年4月1日から施行する。	
2 第1条の規定(第2条の改正規定に限る。以下同じ。)による改正後の世田谷区教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例(以下「改正後の条例」という。)の規定は、令和7年4月1日から適用する。この場合において、第1条の規定による改正前の世田谷区教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の規定に基づいて支給された給与は、改正後の条例の規定による給与の内払とみなす。	

第1条による改正案(公布の日施行)							
第2条 議員報酬の額は、次のとおりとする。			第2条	議員報酬の額は、必	欠のとおりとする。		
議長		月額	967, 900円		議長	月額	<u>937, 000円</u>
副議	曼	月額	819,400円		副議長	月額	793, 300円
委員	長	月額	692,900円		委員長	月額	670,800円
副委	員長	月額	659,500円		副委員長	月額	638,500円
議員		月額	641,900円		議員	月額	621, 400円
 第8条 (省略)				第8条	(省略)		
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	それぞれの基準日野	現在(前項後段に規定す				ぞれの基準日現在(前項後段)	こ規定する者にあっては、
任期満了等により	退職、失職又は死亡	した日現在)において、	同項に規定する	任期清	・ 青了等により退職、気	<b>夫職又は死亡した日現在)に</b>	おいて、同項に規定する者
		酬の月額及びその議員				める議員報酬の月額及びその記	
分の45を乗じて得る	と額の合計額に、6	月に支給する場合にお	いては100分の	45を乗	長じて得た額の合計額	預に100分の205を乗じて得た	額に、基準日以前6月間に
	205、12月に支給する場合においては100分の210を乗じて得た額に、基準日以			おける	その者の次の表のな	<u></u> 左欄に掲げる在職期間の区分に	こ応じ、それぞれ同表の右
前6月間における	その者の次の表の左	欄に掲げる在職期間の	区分に応じ、それ				
ぞれ同表の右欄にな	どめる割合を乗じて	得た額とする。					
表 (省略)				表	(省略)		
3 (省略)				3 (省	<b>î略</b> )		
	第2条による改正案			第1条による改正後の条例案			
第8条 (省略)				第8条	(省略)		
2 期末手当の額は、	それぞれの基準日	現在(前項後段に規定す	る者にあっては、	2 期末	F手当の額は、それ <sup>そ</sup>	ぞれの基準日現在(前項後段)	こ規定する者にあっては、
任期満了等により	退職、失職又は死亡	した日現在)において、	同項に規定する	任期清	肯了等により退職、 <i>負</i>	夫職又は死亡した日現在) にこ	おいて、同項に規定する者
者に支給すべき第	2条に定める議員報	酬の月額及びその議員	報酬の月額に100	に支約	合すべき第2条に定る	める議員報酬の月額及びその詞	義員報酬の月額に100分の
分の45を乗じて得る	と額の合計額に <u>100</u>	<u>分の207.5</u> を乗じて得た	額に、基準日以前	45を乗	きじて得た額の合計額	預に <u>、6月に支給する場合に</u>	<u>おいては100分の205、12月</u>
		に掲げる在職期間の区	分に応じ、それぞ			<u>は100分の210</u> を乗じて得た額に	
れ同表の右欄に定る	りる割合を乗じて得	た額とする。		けるそ	この者の次の表の左枕	闌に掲げる在職期間の区分に瓜	<b>芯じ、それぞれ同表の右欄</b>
				に定め	うる割合を乗じて得力	た額とする。	
表 (省略)				表(省	<b></b>		
3 (省略)				3 (省	消略)		
74 日1 (公主日	左 日 日久 <i>国</i> 竺	. 🗀')					
,,,,	年 月 日条例第	• •	7.担党は今和 9 年				
4月1日から施行		公布の日から、第2条の	7.規止は行相 8 年				

2 第1条の規定(第2条の改正規定に限る。以下同じ。)による改正後の世田 谷区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例(以下「改正後の条例」 という。)の規定は、令和7年4月1日から適用する。この場合において、第 1条の規定による改正前の世田谷区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関 する条例の規定に基づいて支給された議員報酬は、改正後の条例の規定による 議員報酬の内払とみなす。